

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A)

昭62-250736

⑪ Int. Cl.<sup>4</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 昭和62年(1987)10月31日

H 04 H 1/00

L-7608-5K

H 04 B 1/16

M-6745-5K

// H 04 M 11/04

7345-5K

審査請求 未請求 発明の数 1 (全5頁)

⑭ 発明の名称 緊急放送受信装置

⑮ 特 願 昭61-95237

⑯ 出 願 昭61(1986)4月24日

⑰ 発 明 者 小 川 二 郎 門真市大字門真1048番地 松下電工株式会社内

⑱ 出 願 人 松下電工株式会社 門真市大字門真1048番地

⑲ 代 理 人 弁理士 石田 長七

#### 明 細 書

##### 1. 発明の名称

緊急放送受信装置

##### 2. 特許請求の範囲

(1) ホームテレホンシステムあるいは防犯防災モニタシステムのような屋内伝送システムに、商用電波を介して放送される緊急放送を常時受信する受信部と、受信信号を選択する信号設定部と、受信信号の種別が設定条件に合致した時に、システム内に接続されている受信機器をオン制御すると共に、各受信機器の入力を緊急放送に切り替える信号検出制御部とを備えて成ることを特徴とする緊急放送受信装置。

##### 3. 発明の詳細な説明

###### 〔技術分野〕

本発明は中波、短波、FM、TV等の商用放送電波を介して発せられる緊急警報放送を受信するための装置に関するものである。

###### 〔背景技術〕

緊急放送は第5図(a)に示すように、緊急時に

放送局側で通常の音声またはTV放送番組21と緊急警報信号22とを切替器23で切り替えて、放送機24から送信アンテナ25を介して放送電波として送出するものであり、緊急放送受信装置としては同図(b)に示すように、商用放送受信用のラジオ26やテレビジョンセット27の内部に緊急放送受信部を付加して構成されていた。従ってその設置箇所は、家庭内にあつては居間などに限られるので、そこに居合わせない限り緊急放送を聞くことができず、またオフィスや工場などでは殆ど緊急放送を聞くチャンスがなかった。

###### 〔発明の目的〕

本発明は上記の課題点に鑑み為されたものであり、ホームテレホンシステムあるいは防犯防災モニタシステムのような屋内伝送システムにおいては、通常電話機やモニタTVなどが家人が屋内の何処に居ても気が付き易い場所に設置されている点に着目し、この屋内伝送システムを利用することによって、効果的な緊急放送受信装置を提供することを目的とするものである。

## 特開昭62-250736 (2)

## 〔発明の開示〕

しかしして本発明による緊急放送受信装置は、ホームテレホンシステムあるいは防犯防災モニタシステムのような屋内伝送システムに、商用電波を介して放送される緊急放送を常時受信する受信部と、受信信号を選択する信号設定部と、受信信号の種別が設定条件に合致した時に、システム内に接続されている受信機器をオン制御すると共に、各受信機器の入力を緊急放送に切り替える信号検出制御部とを備えたものであり、屋内伝送システムに接続されている端末機器を緊急放送の受信に利用できるようにした点に特徴を有するものである。

## 〔実施例〕

第1図は本発明による緊急放送受信装置の一実施例としてホームテレホンシステムを示したもので、家庭内に中央制御盤1を介して信号線2と共に映像用同軸ケーブル3及び電源線4が統一的に導入され、各部屋にホームテレホン子器5、受信専用子器6、ホームテレホン付き情報盤7のい

どの比較検出を行ない、設定条件が合致した場合には、信号検出制御部13はラインインタフェース15を介して家庭内の全ての受信機器5,6,7を受話モードに制御すると共に、受信部11から出力されている音声信号を音声増幅部16及びラインインタフェース15を介してペア信号線2へ送出するものであり、このようにして屋内伝送システムを通じて屋内の全ての受信機器5,6,7から緊急警報の一斉放送を行なうようにしたものである。受信部11が終了信号を受信すると、全ての受信機器5,6,7は通常モードに切り替えられて、受信部11からの音声信号も遮断される。

第3図は本発明を屋内の防犯防災モニタシステムに適用した実施例を示したものである。同図において、ドアホン17に内蔵された端末器から送出される制御信号によりモニタカメラ8が駆動されて、モニタカメラ8からの映像信号が同軸ケーブル3の下りラインに搬送されると共に、モニタTV付きホームテレホン18及びモニタTV付き情報盤7をオン制御する制御信号が信号線2を介

れかが設置されている。なお8は防犯/米客用モニタカメラで、上記情報盤7に設けられたモニタTVによってモニタできるようになっており、9は図線制御装置、10は電源である。

本発明は上記のような屋内伝送システムを利用して、その中央制御盤1内に、第2図に示すように、商用電波を介して放送される緊急放送を常時受信する受信部11と、受信信号を選択する信号設定部12と、受信信号の種別が設定条件に合致した時に、システム内に接続されている受信機器すなわちホームテレホン子器5、受信専用子器6及びホームテレホン付き情報盤7をオン制御すると共に、各受信機器5,6,7の入力を緊急放送に切り替える信号検出制御部13とを備えたものであり、本実施例ではアンテナ14から導入されるFM信号を受信部11内に設けられている固定周波数チューナで受信し、これを信号検出制御部13内のフィルタ回路及びFSK復調回路でデジタル信号化して、信号設定部12で予め設定されている第1種、第2種の区別あるいは地域コードな

して送出されるようになっている。またこれらのモニタTV付き機器7,18からは上記米客用モニタカメラ8あるいは防犯用モニタカメラ19を選択的にモニタ操作できるようになっており、これらの制御/監視は通常中央制御盤1により信号線2を介して時分割多重伝送方式で行なわれるようになっている。なお本実施例では、同軸ケーブル3として上り下りの2本を用いて任意の箇所から映像信号を入力できるようにしている。

第4図は上記中央制御盤1内に設けられた緊急放送受信ブロックを示したもので、アンテナ14から入力されるTV放送電波のうち、受信部11で予め設定されているチャンネルのみが常時受信され、受信部11からは映像信号と音声信号が出力されており、信号検出制御部13ではこの音声信号を監視して、緊急放送時にまず伝送される放送開始信号中の警報の種別、地域コード等のデータをデコードし、信号設定部12の設定データと比較して信号の選別を行ない、信号の種別が設定条件に合致した時には、信号検出制御部13から

## 特開昭62-250736 (3)

ラインインタフェース15を介してペア信号線2へ全てのモニタTVをオンするための制御信号が出力されると同時に、ラインインタフェース15において映像信号及び音声信号がオン制御され、各モニタTVに緊急放送の映像及び音声伝送されるようになっている。

## 【発明の効果】

本発明は上述のように、ホームテレホンシステムあるいは防犯防災モニタシステムのような屋内伝送システムを利用して緊急放送を受信するようにしたものであり、システムに接続されているホームテレホンやモニタTVなどから一斉に緊急警報が放送されるので、家人が屋内の何処に居ても緊急放送を聞き逃す恐れがなく、効果的な緊急放送受信装置を提供し得るという利点を有するものである。

## 4. 図面の簡単な説明

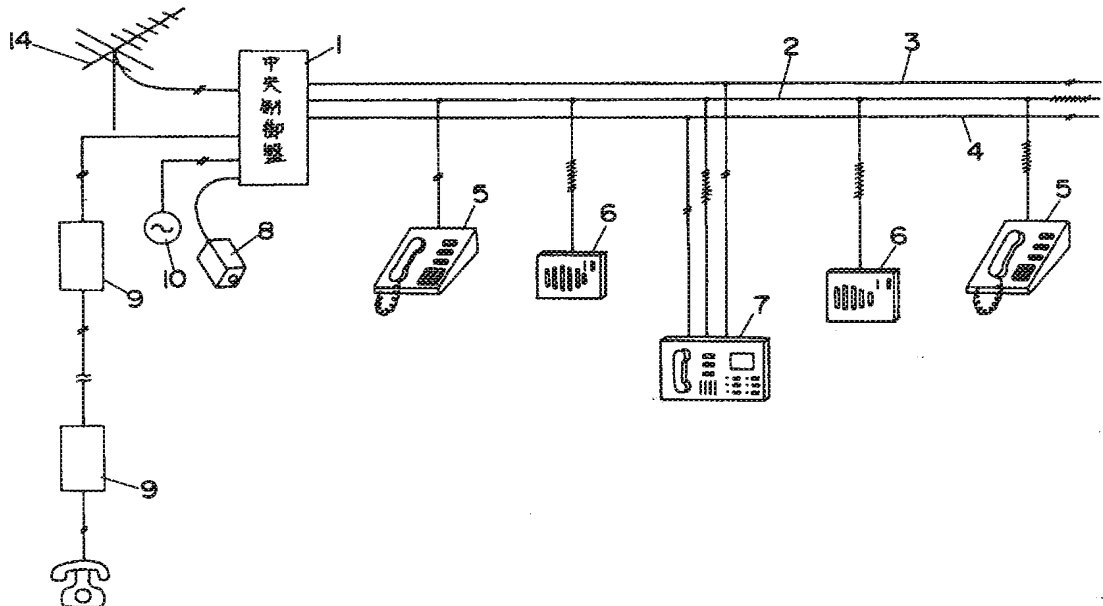
第1図は本発明の一実施例を示す概略系統図、第2図は同上の要部ブロック回路図、第3図は他の実施例を示す概略系統図、第4図は同上の要部

ブロック回路図、第5図は従来例を示すもので、(a)は放送局側のブロック回路図、(b)は視聴者側の概略系統図である。

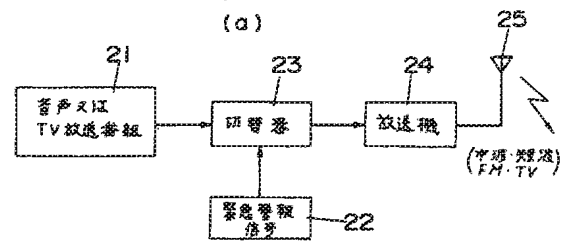
1は中央制御盤、2は信号線、3は同軸ケーブル、4は電源線、5はホームテレホン、6は受信専用子器、7は情報盤、8はモニタカメラ、9は回線制御装置、10は電源、11は受信部、12は信号検出制御部、13は信号設定部、14はアンテナ、15はラインインタフェース、16は音声増幅部、17はドアホン、18はモニタTV付きホームテレホン、19は防犯用モニタカメラ。

代理人 弁理士 石 田 長 七

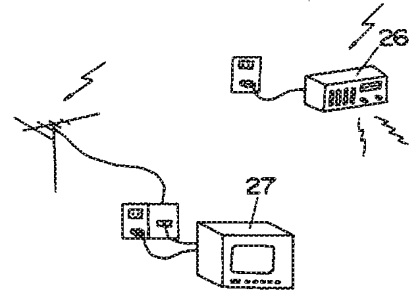
第1図



第 5 圖  
(a)

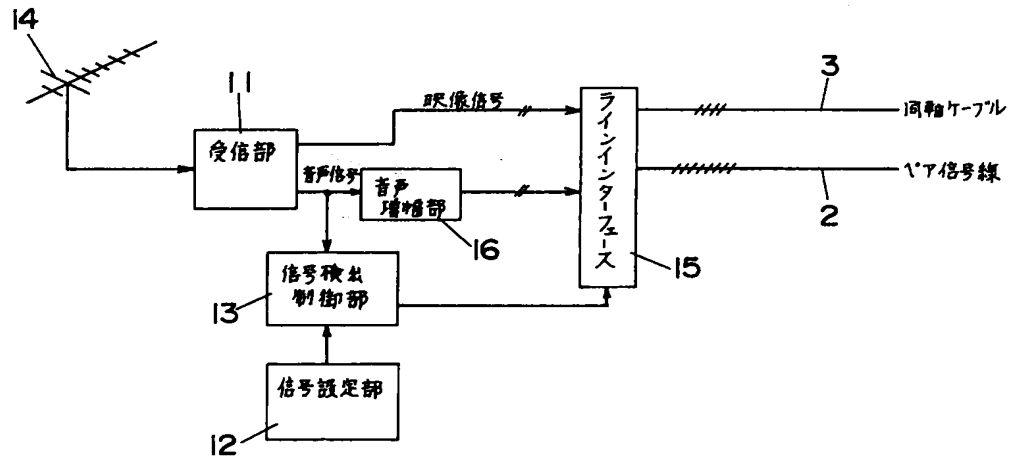


第 3 圖



特開昭62-250736(5)

第4図



# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 62-250736

(43)Date of publication of application : 31.10.1987

(51)Int.Cl.

H04H 1/00  
H04B 1/16  
// H04M 11/04

(21)Application number : 61-095237

(71)Applicant : MATSUSHITA ELECTRIC WORKS LTD

(22)Date of filing : 24.04.1986

(72)Inventor : OGAWA JIRO

## (54) EMERGENCY BROADCASTING RECEIVING DEVICE

### (57)Abstract:

**PURPOSE:** To hear an emergency broadcasting at any indoor places by providing a commercial electric wave receiving part and a signal detecting control part to execute the ON control of receiving equipment and change over the input of each receiving equipment to the emergency broadcasting at an indoor transmitting system.

**CONSTITUTION:** For example, the electric wave is received by a fixed frequency band tuner having an FM signal introduced from an antenna 14 in a receiving part 11. A digital signal is made by a filter circuit and an FSK demodulating circuit in a signal detecting control part 13. The comparing and detecting such as, for example, the classification of the first type and the second type and the area code set by a signal setting part 12 beforehand are executed, when the setting conditions are coincident, the signal detecting control part 13 controls all receivers 5, 6 and 7 in the home through a line interface 15 to a receiving mode, and sends the sound signal outputted from the receiving part 11 through a sound amplifying part 16 and the line interface 15 to a pair signal line 2. Thus, the simultaneous broadcasting of the emergency alarm is executed from all indoor receivers 5, 6 and 7 through an indoor transmitting system.

